

18年3月期業績総括 及び 19年3月期事業戦略

SCSK株式会社
代表取締役 社長執行役員
谷原 徹

2018年4月27日

目指す姿

お客様の声を真摯に聴く

知恵を絞り、解決策を導く

お客様の事業拡大に貢献する

真の付加価値を提供する

当社のグループ総合力を発揮

Ⅱ. 18年3月期 通期業績説明



(単位：億円)

	17年3月期	18年3月期	増減額	増減率
売上高	3,293	3,366	+73	+2.2%
営業利益	337	346	+8	+2.6%
経常利益	361	362	+1	+0.5%
当期純利益	284	324	+40	+14.2%

Ⅲ. 19年3月期 通期業績予想



(単位：億円)

	18年3月期	19年3月期 (予想)	増減額	増減率
売上高	3,366	3,450	+83	+2.5%
営業利益	346	370	+23	+6.9%
経常利益	362	375	+12	+3.3%
当期純利益	324	250	△74	△23.1%

**事業構造の転換（脱労働集約型ビジネス）・
ダイナミックな成長戦略を実行し、高収益成長を目指す**

基本戦略

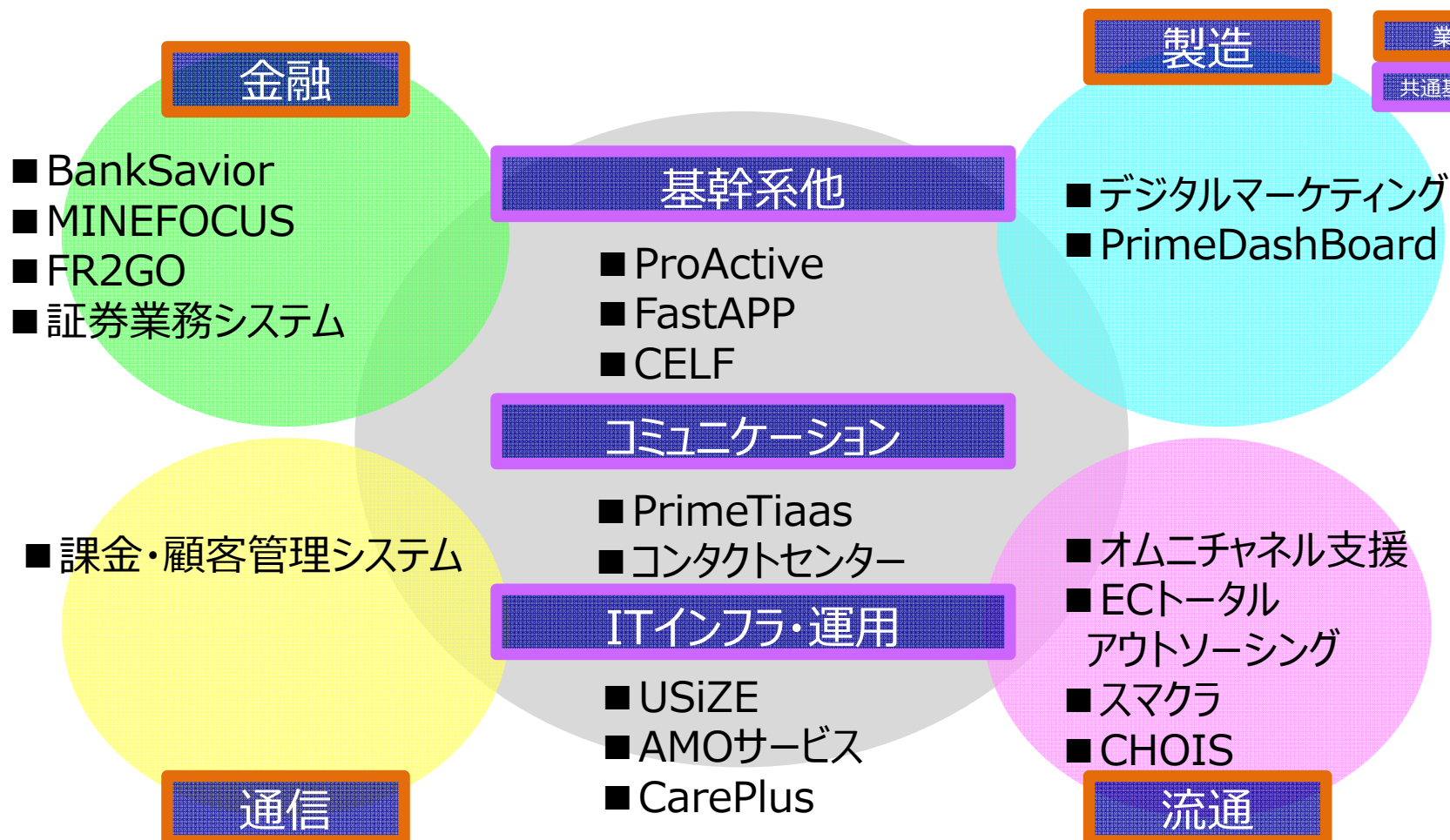
1. サービス提供型ビジネス
へのシフト
2. 時代の変化を捉えた
戦略的事業の推進
3. グローバル展開
第2ステージ

経営基盤強化

- ① 業務品質の追求
- ② 事業収益力の強化
- ③ 業務効率の向上
- ④ 働きやすい
職場環境の醸成・健康経営
- ⑤ 人材育成

V. サービス提供型ビジネスについて

17年3月期 640億円 → 18年3月期 705億円 (+10%)



VI. 車載システム事業について

SCSKの車載システム事業

- ① アプリ受託開発事業
- ② 自社ソフトウェア開発・販売事業
 - ・ ECU基盤ソフトウェア(QINeS-BSW)及び関連サービスを自社開発
 - ・ 顧客には、QINeS関連製品と、付随するSI（導入支援、アプリ開発）を提供



複雑化・大規模化する車載ソフトウェアを、品質を担保しながら生産性高く開発

日本の自動車業界のグローバル競争力強化に貢献

夢ある未来を、共に創る

お客様からの信頼を基に、共に新たな価値を創造し、
夢ある未来を拓きます。

< 免責事項 >

- 本資料は、当社グループの業績及びグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- 本説明会及び資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願い致します。

18年3月期 連結業績及び 19年3月期 連結業績予想について

SCSK株式会社
取締役 専務執行役員
福永 哲弥

2018年4月27日

I. 18年3月期 連結業績	
I – (i) 連結業績サマリー	… P2
I – (ii) 要約連結PL	… P3
I – (iii) 売上高前期比較（売上区分別）	… P4
I – (iv) 受注高・受注残高前期比較（売上区分別）	… P5
I – (v) 売上高前期比較（業種別）	… P6
I – (vi) セグメント別業績	… P7
I – (vii) 営業利益分析	… P8
I – (viii) 要約連結BS	… P9
II. 19年3月期 連結業績予想	… P10
III. 株主還元策	… P11

I - (i) 連結業績サマリー

売上高

336,654_{百万円}

前期比 +2.2%増収

営業利益

34,602_{百万円}

前期比 +2.6%増益

受注残高

117,046_{百万円}

前期比 +0.6%増加

営業利益率

10.3 %

前期比 +0.1%向上

I - (ii) 要約連結PL

(単位：百万円)

	17年3月期	18年3月期	増減額	増減率
売上高	329,303	336,654	+7,351	+2.2%
売上総利益	81,754	83,555	+1,800	+2.2%
(売上総利益率)	(24.8%)	(24.8%)		
販売管理費	48,040	48,953	+913	+1.9%
営業利益	33,714	34,602	+887	+2.6%
(営業利益率)	(10.2%)	(10.3%)		
経常利益	36,121	36,291	+170	+0.5%
当期純利益	28,458	32,488	+4,030	+14.2%

I - (iii) 売上高前期比較 (売上区分別)

(単位：百万円)

	17年3月期	18年3月期	増減額	増減率
システム開発	127,051 (38.6%)	128,387 (38.1%)	+1,336	+1.1%
保守運用・サービス	125,802 (38.2%)	129,071 (38.3%)	+3,269	+2.6%
システム販売	73,147 (22.2%)	76,247 (22.6%)	+3,100	+4.2%
プリペイドカード	3,302 (1.0%)	2,948 (0.9%)	△354	△10.7%
合計	329,303 (100.0%)	336,654 (100.0%)	+7,351	+2.2%

※プリペイドカード事業は、(株)クオカードの全株式を2017年12月1日付で譲渡した事により、2018年3月期は2017/4～2017/11の数値となっております。

※ () 内は構成比

I - (iv) 受注高・受注残高前期比較 (売上区分別)

(単位：百万円)

		第4四半期累計期間				第4四半期			
		16年4月 ~17年3月	17年4月 ~18年3月	増減額	増減率	17年1月 ~17年3月	18年1月 ~18年3月	増減額	増減率
システム開発	受注高	126,421	130,203	+3,782	+3.0%	31,847	32,956	+1,108	+3.5%
	受注残高	24,481	26,297	+1,816	+7.4%				
保守運用・ サービス	受注高	129,881	128,783	△1,097	△0.8%	49,165	51,381	+2,216	+4.5%
	受注残高	81,850	81,563	△287	△0.4%				
システム販売	受注高	76,660	75,419	△1,241	△1.6%	23,800	24,016	+215	+0.9%
	受注残高	10,013	9,185	△828	△8.3%				
合計	受注高	332,964	334,406	+1,442	+0.4%	104,814	108,355	+3,540	+3.4%
	受注残高	116,345	117,046	+700	+0.6%				

I - (v) 売上高前期比較（業種別）

（単位：百万円）

	17年3月期		18年3月期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
製造	92,093	28.0%	93,614	27.8%	+1,520	+1.7%
流通	51,367	15.6%	55,066	16.4%	+3,699	+7.2%
金融	75,122	22.8%	73,734	21.9%	△1,387	△1.8%
銀行	25,206	7.7%	23,003	6.8%	△2,202	△8.7%
証券	9,345	2.8%	9,951	3.0%	+605	+6.5%
信販・リース	12,802	3.9%	13,106	3.9%	+303	+2.4%
生保・損保	27,767	8.4%	27,673	8.2%	△93	△0.3%
通信・運輸	53,844	16.4%	57,761	17.2%	+3,917	+7.3%
電力・ガス	3,435	1.0%	4,229	1.3%	+794	+23.1%
サービス・その他※	53,440	16.2%	52,247	15.5%	△1,192	△2.2%
合計	329,303	100.0%	336,654	100.0%	+7,351	+2.2%

※サービス・その他には、プリペイドカード事業を含んでおります。

※なお、2018年3月期は(株)クオカードの全株式を2017年12月1日付で譲渡した事により、2017/4～2017/11の数値となっております。

I – (vi) セグメント別業績

(単位：百万円)

売上高	製造システム	通信システム	流通システム	金融システム	ソリューション	ビジネスサービス	プラットフォーム	その他	調整額	合計
17年4月～ 18年3月	40,784	27,313	47,137	69,630	25,731	44,467	77,873	3,716	-	336,654
16年4月～ 17年3月	40,194	26,758	45,792	70,543	23,754	42,811	75,379	4,068	-	329,303
増減額	+589	+555	+1,345	△912	+1,976	+1,655	+2,493	△351	-	+7,351
増減率 (%)	+1.5%	+2.1%	+2.9%	△1.3%	+8.3%	+3.9%	+3.3%	△8.7%	-	+2.2%

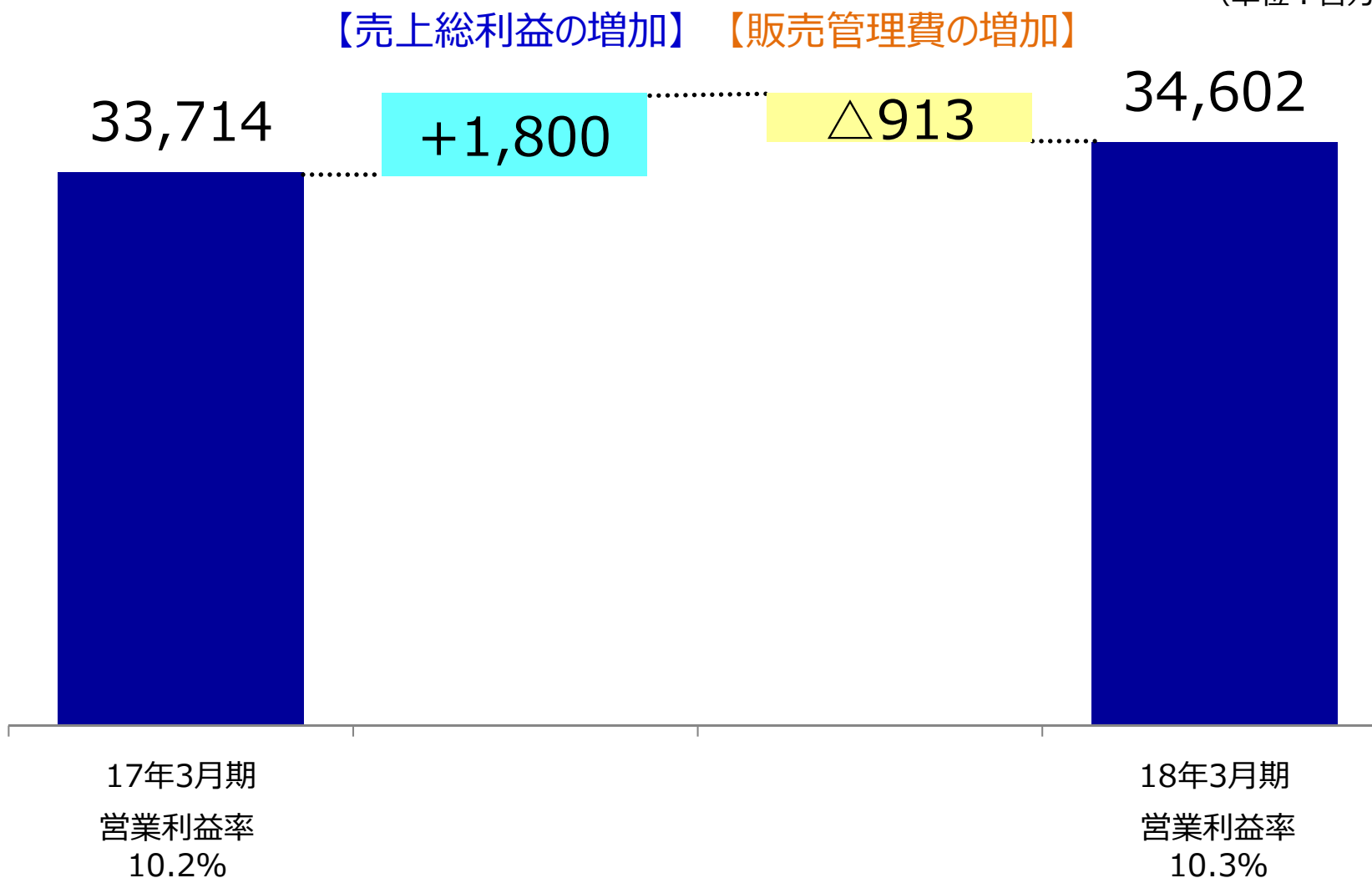
営業利益	製造システム	通信システム	流通システム	金融システム	ソリューション	ビジネスサービス	プラットフォーム	その他	調整額	合計
17年4月～ 18年3月	4,714	5,548	6,641	7,137	1,658	3,049	8,043	378	△ 2,569	34,602
16年4月～ 17年3月	4,269	5,308	6,603	7,369	1,440	3,302	7,159	538	△ 2,278	33,714
増減額	+445	+239	+37	△231	+217	△253	+884	△159	△291	+887
増減率 (%)	+10.4%	+4.5%	+0.6%	△3.1%	+15.1%	△7.7%	+12.3%	△29.7%	-	+2.6%

※その他には、プリペイドカード事業を含んでおります。

※なお、2018年3月期は(株)クオカードの全株式を2017年12月1日付で譲渡した事により、2017/4～2017/11の数値となっております。

I – (vii) 営業利益の増減分析

(単位：百万円)



I – (viii) 要約連結BS

17年3月31日時点

総資産 3,895

(単位：億円)



自己資本比率 42.8%
1株当たり純資産 1,607.74 円

18年3月31日時点

総資産 3,039

(単位：億円)



自己資本比率 62.3%
1株当たり純資産 1,822.54 円

Ⅱ. 19年3月期 連結業績予想

(単位：百万円)

	18年3月期 実績	19年3月期 予想	増減額	増減率
売上高	336,654	345,000	+8,345	+2.5%
売上総利益	83,555	86,000	+2,444	+2.9%
(売上総利益率)	(24.8%)	(24.9%)		
販売管理費	48,953	49,000	+46	+0.1%
営業利益	34,602	37,000	+2,397	+6.9%
(営業利益率)	(10.3%)	(10.7%)		
経常利益	36,291	37,500	+1,208	+3.3%
当期純利益	32,488	25,000	△7,488	△23.1%

Ⅲ. 株主還元策

(単位:百万円)

	17年3月期 実績	18年3月期		19年3月期 予想
		期初予想	実績	
年間配当金	90円	95円	95円	100円
年間配当総額	9,362	9,883	9,883	10,404
当期純利益	28,458	24,500	32,488	25,000
配当性向	33%	40%	30%	42%

<参考：標準税率ベースの概算値>

当期純利益概算値	23,958
配当性向概算値	39%

<参考：クオカード関連特別利益控除後>

21,884
45%

< 当資料利用上の留意点 >

- ・P7に記載の売上高前期比較（業種別）については、一部計上業種の見直しを行ったことにより、前年度の業種別売上金額を組み替えております。
- ・P8に記載のセグメント別連結業績については、当期の組織変更を反映し、セグメント区分を一部変更しています。また、前年度の実績についても、変更後のセグメント区分に組み替えております。

< 免責事項 >

- ・本資料は、当社グループの業績及びグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- ・本説明会及び資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- ・本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願い致します。

【ご参考】 2018/2～2018/4 リリース一覧

- 04月24日 三菱総研DCSのエンタープライズマネージドクラウドサービス「FINEQcloud」に仮想セキュリティ・ゲートウェイ/UTM「Check Point CloudGuard IaaS for Virtual Edition」を提供
- 04月23日 「大衆普及型」RPA エンジンを提供開始
- 04月03日 人工知能や深層学習分野のビジネス課題を解決するAIモデル構築ツールキット「SNN (SCSK Neural Network toolkit)」を提供開始
- 04月03日 多言語AIチャットボット「Desse」、高機能チャットソリューション「Zendesk Chat」連携サービスを提供開始
- 03月27日 人事・給与系基幹システム「SAP® SuccessFactors」の導入について
- 03月22日 SCSK、「なでしこ銘柄」に4年連続で選定
- 03月15日 ロボットを活用し、ホワイトカラー業務の自動化を低価格で実現
- 03月14日 SCSKが高度なサイバー攻撃の検知と対応のため約19,000台のエンドポイントに「Cybereason EDR」を採用
- 02月20日 SCSK、「健康経営銘柄」に選定
- 02月14日 AWS環境の適正を診断する「クラウド診断サービス for AWS」を提供開始
- 02月06日 松田産業株式会社にグローバルネットワーク運用サービス「INSITE」を提供
- 02月05日 国際大学に教務システム「DreamCampusシリーズ」を提供し本格稼働